

## SDGs 達成に向けた取組み

### みずほ金融スクール ～職場体験学習・金融経済教育～



#### 目的・背景

〈みずほ〉は、「金融経済教育」を「サステナビリティ重点項目」の一つとして取り組んでいます。「金融経済教育」に関する社会的ニーズを踏まえ、総合金融サービスの提供を通じて培ってきた金融に関する幅広い実務知識やノウハウを生かして行うことができる社会貢献活動として、金融経済教育の取組みを継続的に推進しています。今回みずほグループ共同開催で中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習・金融経済教育を実施しました。

#### 具体的な取組内容

9月12日（火）から9月15日（金）までの4日間、1日に7、8名の中学生の生徒さん達にみずほ銀行に来店していただき、職場体験学習・金融経済教育をグループ共同で開催しました。講義では、みずほグループの紹介、「金融」とはなに？から金融授業がはじまり、銀行・信託・証券ってなにしているの？からみずほグループ各社の役割や仕事の内容を紹介し、金融知識を深めました。次に投資ってなんだろう？株式ってどうやって買うんだろう？株価ってどうやってみるの？といった質問に、実際に照会端末を操作してもらって、自分が知っている会社名を入力してもらいながら、株式を買付するまでの流れを体験してもらいました。

職場体験では、名刺交換による自己紹介からはじまり、店頭ロビー体験、お札の数え方、銀行の金庫内を見学し、普段外側からしか見ていない銀行内の裏側に潜入していただき、銀行と証券の職場を深く知ってもらう大変良い機会となりました。

#### 成果

若いうちから金融の仕組みについての理解を深め、複雑化・グローバル化する社会環境にいち早く順応していくために、早いうちから金融経済教育に触れることは大変重要なこととなります。今回参加していただいた中学校の生徒さん達は大変熱心な話を聞いていただきました。特に株価照会端末を触る実技では、自ら企業名を検索して新しいことを知ろうとする探求心や株主優待はどのようなものがあるか等、投資家としての一歩を踏み出したような感じでした。最後に生徒さん達から、「証券会社を初めて知ったけど面白いね」などのお声をいただき、職場体験を通して新しい発見をしてもらうことができたと感じております。

#### 担当者の思い

幅広い世代の金融リテラシー向上を支援すべく、今回、地域の皆さまのニーズに応じた金融経済教育の取組みをみずほグループ共同で開催しました。今までグループとして長年、金融経済教育に取り組んでおり、現在はSDGs、サステナビリティ重点項目の一つとして経営計画の中に組み込んで金融経済教育のご支援をさせていただいています。今回の職場体験学習で、中学校の生徒さん達が、金融の知識や仕組みに触れて、新しい知識を学ぶこと、体験することに対して『好奇心』や『楽しさ』を感じてくれたことは大変喜ばしいことであり、将来の職業としての興味や金融リテラシー向上のきっかけとなっただけであれば幸いです。〈みずほ証券株式会社松山支店 支店長 横江 拓也〉